

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

新型コロナウイルス感染症で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する  
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	新型コロナウイルス感染症罹患患者の状態変化時におけるNEWS評価の有効性
2. 研究の対象者	2021年04月27日から2021年08月31日の間に、当院の16階病棟で受け入れた新型コロナウイルス感染症患者40症例
3. 研究期間	2021年10月18日 ～ 2025年03月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 16階病棟 研究責任者：16階看護師 田村 瑤奈
5. 本研究の意義・目的	NEWS評価は一般病棟では急変リスクを察知する効果があると認められているが、新型コロナウイルス陽性患者でも急変する前にNEWSスコアが優位に上昇している事例があった。重症化を予測し、異常の早期発見、早期対応できるよう新型コロナウイルス陽性患者に対してもNEWS評価は有効であるのかを明らかにしたい
6. 研究の方法	研究期間内で16階病棟で受け入れた新型コロナウイルス陽性患者40症例を対象に早期警告スコア（NEWS）の項目呼吸数・SpO <sub>2</sub> ・酸素投与・体温・血圧・脈拍・意識レベル、NEWSの点数、医師の診断重症度、基本属性（性別・年齢）、発症日、入院日のデータを収集し分析を行う
7. 研究に用いる試料・情報の種類	早期警告スコア（NEWS）の項目呼吸数・SpO <sub>2</sub> ・酸素投与・体温・血圧・脈拍・意識レベル、NEWSの点数、医師の診断重症度、基本属性（性別・年齢）、発症日、入院日
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。 廃棄については、研究発表後、1年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 16階病棟 看護師長 中野 あずさ
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 16階病棟 電話：06-6458-5821（代表）